



## 100年の歴史を誇る京都市の水道事業

京都市の水道事業は、平成24年4月に創設100周年を迎えました。先人たちが大粒の汗とともに築き上げた水道技術を次の100年につなげるため、京都市上下水道局では、「京都市水道事業水安全計画」を策定し、運用しています。

### これまで以上に安全な水道水をお届けするために

水道水は、琵琶湖から疏水を通して取り入れた原水を浄水場で綺麗にしたあと、厳しい水質検査を経て、配水池から水道管でお客さまのご家庭にお届けしています。

「京都市水道事業水安全計画」は、水源から蛇口に至るまでのあらゆる過程に、食品の衛生管理手法の考え方を取り入れ、水道水の供給に影響を及ぼす可能性のある要因を分析し、これまで以上に安全で安心な水道水をお届けできるよう、管理・対応の方法を定めたものです。

水源から蛇口に至るまでの、あらゆる過程に潜む様々なリスク

では、水道水の供給に影響を及ぼすおそれのある現象にはどのようなものがあるでしょうか。例えば・・・



琵琶湖でのアオコの発生



取水過程での薬品や汚濁物質の混入



給水・配水過程での水道管の破損

水安全計画の策定によりこれらの現象に迅速、确实に対応することが可能になります。

### 水安全計画の内容は大きく分けて3項目

お客さまに美味しい水道水を安心してご使用いただくとともに、安全な水を确实にお届けすることができる仕組みを作るのが、水安全計画の役割です。

水安全計画を構成する3つの要素

#### リスクの洗い出しと分析

過去の水源での水質汚染事故の事例などを基に、水源から蛇口に至るまでの過程で発生するおそれのあるリスクを洗い出し、水質に及ぼす影響などを分析します。

#### リスクへの備えと対応

現在運用している水質管理についての様々なマニュアルを整理・活用し、リスクの発生を未然に防止します。

#### 内容の検証と見直し

将来にわたって、お客さまに安全で安心な水道水をお届けするため、実際に運用していく中で生じる新たな問題点などを整理し、よりよい内容にするため、定期的な見直しを行います。

# 水安全計画はこんな効果を生み出します。

「京都市水道事業水安全計画」を策定することにより、3つの効果が期待されます。

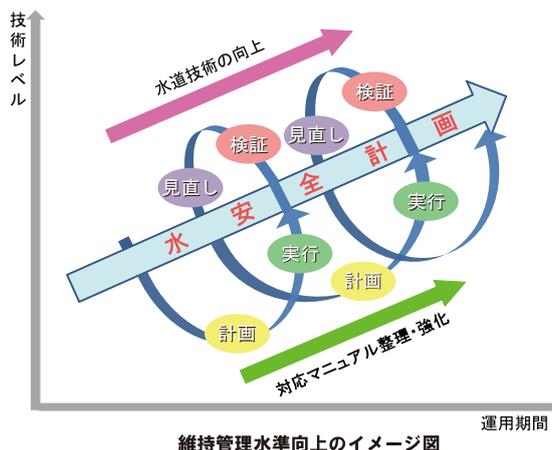
## 効果 その1 これまで以上に安全で安心な水道を実現



水質検査等を通じて、水源から蛇口までの間に存在するリスクについて、優先順位を明確にし、監視方法や対応方法を体系的に整理することで、これまで以上に安全で安心な水道を実現します。

## 効果 その2 水道システム全体の維持管理水準の向上

水安全計画の運用によって、危機管理の方法や対策の優先順位を明確にし、定期的な検証や見直しを繰り返していくことで、水道システム全体の維持管理水準の向上を図ります。



## 効果 その3 高度な水道技術や知識を継承



水安全計画を策定する中で、水質管理に係る文書や対応マニュアルを体系的に整理、共有化することで、これまで培われた高度な水道技術や知識を継承し、技術レベルの維持と向上につなげます。

京の水を明日へつなぐ 京都市上下水道局  
編集・発行 京都市上下水道局 水道部管理課  
〒601-8004 京都市南区東九条東山王町12番地  
TEL 075-672-7759 FAX 075-682-2368 <http://www.city.kyoto.lg.jp/suido/>